教育委員会報告

令和4年2月18日

【議案】

件名	議案第2号 小松市学校運営協議会規則の制定について
所管部課名	学校教育課
内容	<p>「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の平成29年改正により、学校運営協議会設置の努力義務とその役割の充実が求められることとなった。</p> <p>学校運営協議会制度とは、コミュニティ・スクールとも呼ばれ、学校が地域と一体となって子供たちの成長を育む「地域とともにある学校」づくりを進めることを目的としている。</p> <p>来年度より、松東みどり学園においてコミュニティ・スクールの運用を開始するため、当該規則を制定するもの。</p> <p>また、当該規則の制定に伴い、小松市学校管理規則にも学校運営協議会設置の規定が必要となり、併せて改正を行う。</p>
教育委員等の意見	特になし
	議案第2号 承認

件名	議案第3号 小松市立学校医療的ケア運営協議会設置要綱の制定について
所管部課名	学校教育課
内容	<p>医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律が令和3年に9月に施行された。この法律は医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職防止に資することを目的としている。</p> <p>これにより学校設置者は、学校に在籍する医療的ケア児に対し、適切な支援を行う責務を有することとなった。</p> <p>そこで、小松市立学校が安全安心に医療的ケア児を受入れられるようにするため、小松市立学校医療的ケア運営協議会を設置することとし、要綱を制定するもの。</p>
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>これまでいくつかこの会議の場で規則等の制定や改正を見てきたが、形式上必要で制定されたものも多いと思っている。実際に必要があるもの以外は制定しないということも、教育委員会や学校の負担軽減のためにも考えてもよいのではと思っている。</p>

回 答	<p>【岩脇学校教育課長】</p> <p>当該設置要綱の制定については、実際に来年度入学の新就学児で、医療的ケアが必要な児童がおり、その児童に対応するためでもあり、各種準備を進めているところである。</p>
	議案第3号 承認

件 名	議案第4号 令和3年度勝木賞被表彰者について
所管部課名	学校教育課
内 容	非公開
教育委員等の意見	非公開
	議案第4号 承認

件 名	議案第5号 令和4年度小松市奨学金支給奨学生について
所管部課名	学校教育課
内 容	非公開
教育委員等の意見	非公開
	議案第5号 承認

件 名	議案第6号 令和3年度サイエンスヒルズこまつ科学賞について
所管部課名	ひととものづくり科学館
内 容	<p>1月28日に選考委員会を行い、10の個人及びグループ・団体を選考した。</p> <p>ポラリス賞については、今年度は該当者なしとした。</p>
教育委員等の意見	特になし
	議案第6号 承認

件名	議案第7号 小松市立高等学校学則の一部を改正する規則について
所管部課名	市立高校
内容	改正内容は、生徒定員の変更、令和4年度からの学習指導要領改訂に伴う教育課程表の改正、県立高等学校の入学願書様式の変更に合わせた入学願書様式における性別欄の廃止の3点である。
教育委員等の意見	特になし
	議案第7号 承認

【報告事項等】

件名	寄附受納について
所管部課名	教育研究センター
内容	学校教育における情報教育充実のためとして、田川氏よりご寄付をいただいた。2月2日に感謝状贈呈式を行った。
教育委員等の意見	特になし

件名	令和4年度市立公民館開催講座について
所管部課名	生涯学習課
内容	地域の生涯学習の拠点となる市立公民館において、市民の文化、教養の向上及び健康の増進等を目的に、年間を通じて様々な生涯学習講座を開催している。 4月からの講座開始にあたり、広報こまつ3月号に講座情報を掲載し、広く市民に周知する。 今年度は公民館9館で87講座を開催予定。
教育委員等の意見	【勝木委員】 各講座の利用状況はどのような状態か。
回答	【坂下生涯学習課長】 公民館の立地によって差がある。人口の多い地区では一部定員に達してしまう講座もあるが、それ以外については希望する講座を受けられるように定員等を設定している。

件名	未来型図書館に関する絵画募集の結果等について
所管部課名	図書館
内容	<p>令和3年11月19日～令和4年1月14日にかけて実施した未来型図書館に関する絵画募集については、251件の応募があった。</p> <p>2月17日からホームページ上で公開しており、また市民ギャラリーフレにおいて、3月20日～31日にかけて作品展を開催する。</p> <p>自然、動物といった題材が多く寄せられたことを受け、市立図書館1階の親子読書室を「アニマルライブラリー」として2月23日よりリニューアルする予定。</p>
教育委員等の意見	特になし

件名	未来型図書館のあり方に関する調査研究報告について
所管部課名	図書館
内容	<p>図書館の現状の整理、講演会やワークショップ、アンケートをとおした現図書館の課題の整理や未来型図書館のニーズの把握、未来型図書館の整備に向けた今後の検討などについてとりまとめた報告書案が完成した。</p> <p>今年度末には報告書を完成させ、ホームページへの掲載や図書館内での紹介を予定している。</p>
教育委員等の意見	<p>【中惣委員】</p> <p>図書館の役割として、居場所づくりは重要な視点だと思った。学校に通えない子供たち、家で勉強しづらい環境の子どもたちが行きたいと思える場所になるよう努めていってほしい。</p> <p>【北村委員】</p> <p>次年度には基本構想を練るために策定委員会を設置するとのことだが、いつ頃に基本設計ができて策定するなど、今後のスケジュールはどのような感じか。</p> <p>2040年ビジョンと整合性も図っていただきたいし、教育大綱の理念や方針にあった取り組みもぜひお願いしたい。また、ハードの整備のみならず市民がどのように参画して運営に携わっていくのか、ソフト面の計画も考えていってほしい。</p>
	<p>【神田図書館長】</p> <p>今後については、令和4年度に基本構想、5年度に基本計画を策定し、6年度には実施設計を行い、7年度に着工する予定。</p> <p>人材育成は重要だと考えており、来年度には図書館にかかわる市民向けの研修も考えている。</p>

件名	小松市立高校受検状況について
所管部課名	市立高校
内容	<p>推薦入学検査の受検状況は、普通科は募集12名に対して27名の出願があり、倍率は2.25倍。芸術コースは募集10名に対して25名の出願があり、倍率は2.5倍で県内トップの倍率だった。2月8日の推薦入学検査は欠席者、別室受検者も出ず無事に終えることができた。</p> <p>今後の予定については、現在一般入学出願の受付中で、入学検査は3月8日、9日に実施し、3月16日に合格発表となる。</p>
教育委員等の意見	特になし

【その他】

件名	次回教育委員会会議日程について
内容	<p>日時：令和4年3月17日（木）午後1時30分</p> <p>場所：市役所 6階 教育長室</p>

【教育委員からの意見・提言】

吉原委員	<p>全国紙でGIGAスクールの特集が組まれていた。PCを使いこなせない一部の教員のレベルに全体が引っ張られている状況だという記事だった。小松市ではそんなことは無いと思っているが、タブレット端末の活用状況について、またご報告いただきたい。</p> <p>昨今、サイバー犯罪が増えてきており、県内の民間企業で被害にあったところもあるという話も聞く。サイバー犯罪への対策がどのようになっているかについてもご報告をいただきたい。</p>
中惣委員	<p>卒業式の進め方について、小学校低学年は参列できるのか。</p> <p>小学校3年生の保護者から、入学してから一度も卒業式を見たことがなく、長時間ああいっただ雰囲気の中でじっとしていることが身についておらず、今後が心配だという話を聞いたが、卒業式の映像を教室で見せる等といったことはしているのか。</p> <p>【石黒教育長】</p> <p>感染状況の影響や、学校ごとに差はあると思うが、教育委員会としてはできるだけ参加させたいと考えている。</p> <p>卒業式の映像配信は昨年も各学校で行っており、間接的に卒業式に参加している。従来通りに行うことが難しく、保護者の期待に100%応える</p>

	<p>ことはできなくでも、できる限りのことは引き続きやっていく。</p>
<p>勝木委員</p>	<p>コロナウイルスの感染が学校でも増えており、休校や学級閉鎖を行っているが、その分の学習の遅れに対してどのような対策を行っているか。</p> <p>【石黒教育長】</p> <p>学校はいろいろな疾病が年間を通じてあるため、その分の時間数はあらかじめみているので、今のところは問題ない。</p>
<p>北村委員</p>	<p>小松市の感染症対策として、私立高校受験前の中学校3年生の一斉休校はよかったのではないかと考えている。今度は公立高校の試験があるのでコロナの状況はわからないが、また対策を思い切ってやっていただきたい。</p> <p>去年の卒業式は教職員、保護者、児童も大変喜んでいただき、できる限り前向きにやっていただきたいと考えている。</p> <p>【石黒教育長】</p> <p>私立の高校入試については、直前に急に感染が増加し、多くの中学3年生にリスクがあったために一斉休校といった対策を行った。公立については、今のところ市内の感染者数も落ち着いてきているため、大丈夫かと考えている。ただ、安心はできないため、不測の事態となったときには子供たちが安心して受験を迎えられるようにしていきたいと考えている。</p> <p>卒業式の意義を考えると、優先順位としては、卒業生、親、在校生という順番になるが、全員が揃うということは大事なことになるので、前向きに考えていきたい。</p>